

編集発行責任者 飯田 誠

〒125-8506 東京都葛飾区青戸6-41-2

TEL:03-3603-2111 (代表)

URL:<http://www.jikei.ac.jp/hospital/katsushika/>

INDEX

01. 診療科紹介(総合診療部)

02. 診療科紹介(腎臓・高血圧内科)

03. 診療科紹介(腎臓・高血圧内科)

04. 最新3テスラMRIの実力を体感してみませんか?。紹介受診重点医療機関

診療科紹介 / 総合診療部

総合診療部には医師4名が在籍し、病院総合医として診療をしています。病院総合医はホスピタリストともいい、外来診療では内科初診外来と発熱外来を行っています。入院診療では新型コロナウイルス感染症を中心とした感染症、膠原病疾患と貧血などの多彩な疾患をもつ患者さんの治療を行っています。令和4年度の外来患者数は788人/月(初診278人/月)、入院患者数は66人/年(18~92歳)平均在院日数は12.3日でした。

私たちが診療する疾患は、1)原因不明疾患、2)高齢者を中心とした内科救急疾患になります。原因不明疾患としては、体重減少、不明熱、貧血といった訴えが多いです。診察と検査を行い、診断に従って適切な専門科にご案内しています。病状に応じて入院していただきます。患者さんに画像検査や内視鏡検査などの精密検査が必要で、総合的な診断が必要な場合は是非、総合診療部へご紹介ください。但し、当院にない診療科(血液内科など)については、専門科のある病院をご紹介します。また、高齢者に多いリウマチ性多発筋痛症、肺炎や胃腸疾患などで入院治療が必要な場合は、速やかに入院し、症状が安定したら、再びかかりつけ医の先生の診療に戻っていただきます。地域ケアシステム的一端を担う診療を心掛けています。



私たちの目標は、「病気を診ずして、病人を診よ」という慈恵建学の精神にもとづいた患者さんを中心とした医療を実践することです。葛飾区を中心として足立区、荒川区、江戸川区の医療機関の先生との架け橋になるような医療、病院の中では専門医だけでは対応できない疾患への医療のサポーター役を果たすことを目指しています。

教育活動としては日本プライマリ・ケア学会教育認定施設、日本糖尿病学会認定教育施設、第三病院総合診療専門研修プログラム総合診療専門研修医II施設に登録されており、日常診療を通して研修医やレジデントの教育・育成をしています。

診療科紹介 / 腎臓・高血圧内科

◆CKD診療

1) CKD対策の重要性

慢性腎臓病、CKD(Chronic Kidney Disease)が新たな国民病として注目されていますが、これは、腎臓病が単に透析だけに結びつくものではなく、早い段階から心筋梗塞や脳卒中を引き起こすリスクになると認識されるようになってきたことが理由として大きいです。また、最近の研究により、CKDが認知症のリスクも増加させることも分かっています。CKD対策は、透析患者を減らすという腎疾患の治療だけでなく、脳卒中や認知症、骨折、心不全といった、介護が必要になる疾患の予防にもつながります。健康な状態を維持し、質の高い生活を送るためにも、CKD対策は重要な取り組みといえます。

2) 当院は区東北部CKDネットワークの中核医療機関です。

東京都区東北部(葛飾区・足立区・荒川区)エリアの腎臓専門医が集まり、腎臓専門医が居る医療機関とかかりつけ医をはじめとする地域の医療スタッフがチームとして協力し治療を行う「区東北部CKDネットワーク」が立ち上がりました(事務局:東京慈恵会医科大学葛飾医療センター内)。具体的には、①行政とも協力しながら健診受診者を増やし、ハイリスクの方、およびかかりつけ医が診ているハイリスク患者さんを腎臓専門医に紹介、②腎臓専門医が精査し、よりハイリスクな患者さんに専門治療を集約、③状態が安定した患者さんはかかりつけ医の先生に戻すという、いわば2人主治医制での病診連携を目指しています(図1)。当院は、ネットワークの中核医療機関として、CKD対策を推進しております。紹介基準やCKD対策講演会などの情報も掲載しておりますので、詳しくはホームページ(<https://ku-touhokubu.tokyo>)をご覧ください。



3) 当院は葛飾区で唯一の腎生検実施施設です。

CKDの原疾患を確定診断するためには腎生検が必須ですので、診断をつけて治療方針を決定したら、紹介元の先生へお戻しした上で、連携しながら診療を進めていきます。

◆末期腎不全に対する腎代替療法

1) 当院は、血液透析・腹膜透析・腎移植後の管理という3つの腎代替療法の全てに対応可能な、都内でも数少ない医療機関の一つです。日本腎臓学会専門医・指導医、日本透析医学会専門医・指導医、日本腹膜透析医学会認定医、腎移植認定医、移植認定医、内科専門医・指導医が常勤していますので、あらゆる腎疾患への対応が可能です。

2) とくに腹膜透析は、日本で第2位、東日本では最も多くの症例を診ている医療機関になりますので、経験豊富なスタッフが揃っております。お気軽にご相談ください。

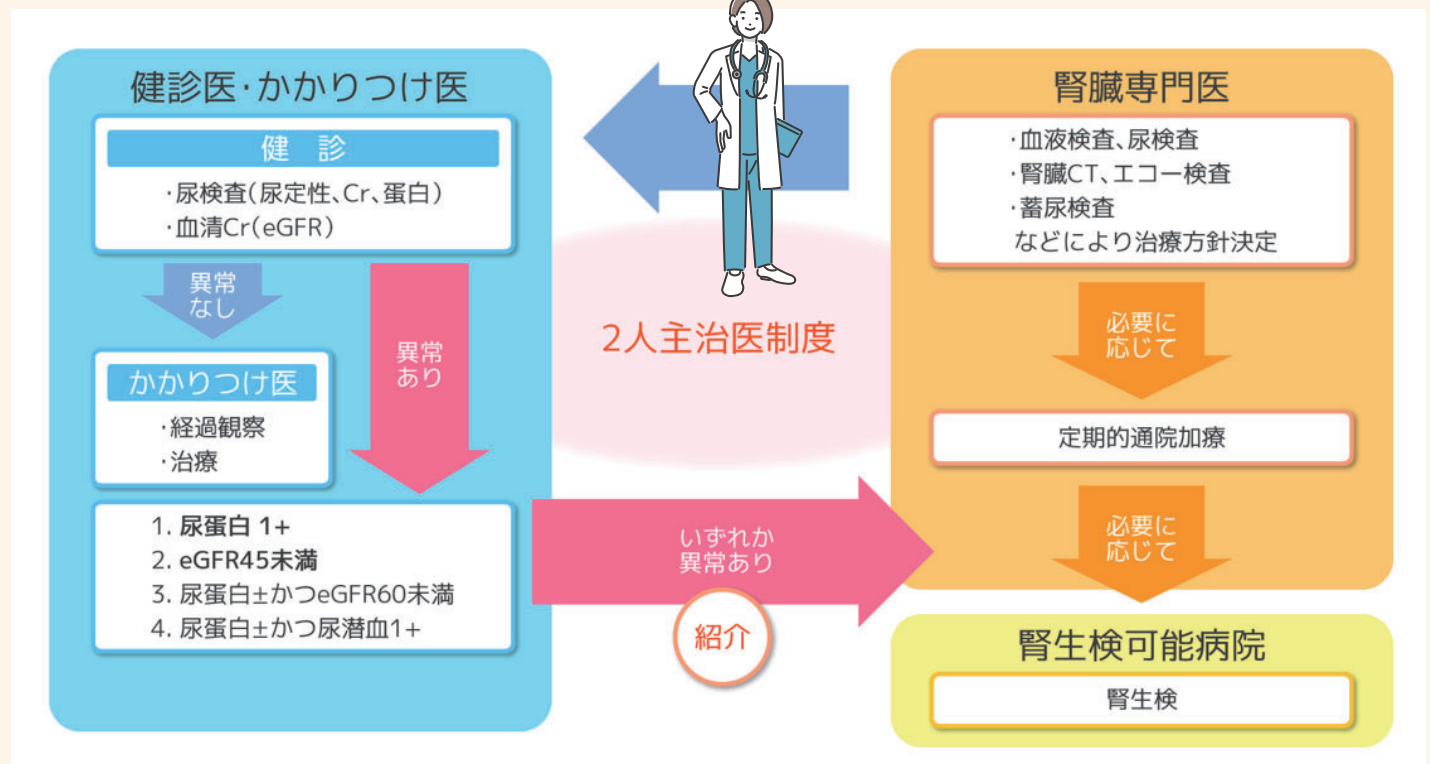
3) 東京都区部災害時透析医療ネットワークにおける区東北部(葛飾区・荒川区・足立区)ブロック長および事務局長が所属する災害対策の中核病院として、災害対策やコロナ対策における地域の透析医療機関との連携にも力を入れています。



◆かかりつけ医の先生方へ

CKD患者数は、高齢化に伴い今後も増え続けます。限られた人数しか居ない腎臓専門医だけで対応するのは困難ですので、専門医の診察後は必ずかかりつけ医にお戻りして、軽症であれば専門医への受診は年に1回、進行例であれば数ヶ月に1回というように役割分担していく流れを構築する必要があります。先生方のお力をお借りしなければ我が国のCKD診療は成り立ちません。患者さんの全体的な状態・家族構成・好み・趣味などを熟知していて、長年にわたりその患者を診続けてきた、かかりつけ医の先生方こそが主役であることを忘れずに、われわれ腎臓専門医は関わっていきたいと考えておりますので、今後ともご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

(図1)



最新3テスラMRIの実力を体感してみませんか？

3テスラMRIは1.5テスラと比較して磁場が強力です。体内から出る信号も2倍程度強くなるため、病変や血管、関節など詳細な構造が評価可能です。またAIを含む最新技術の搭載により、高速撮像で高精細な画像を提供することができます。更に大幅な検査時間の短縮に加え、検査室内には明るい壁絵を設置し空間に広がりをもたらし、患者さんの緊張を和らげ心地よい検査環境を提供しています。是非、当院のMRI装置をご利用ください。

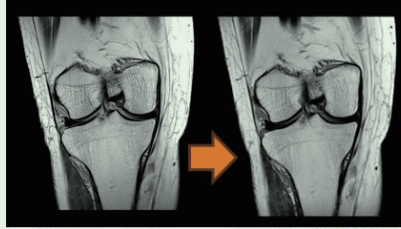
3テスラMRIはここがこんなにも違う！

特に整形領域の関節や体幹部検査に効果を発揮し、高画質な画像が提供できます。

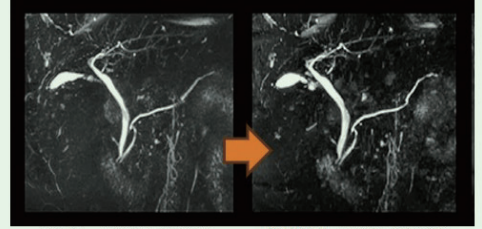
更に検査部位にあわせた専用コイルも多く常備しており、様々な部位の検査にも対応しております。MRI検査のことなら、是非、私たちにご相談ください。

多断面同期励起SMSや高速撮像技術Compressed Sensing (CS)が導入

SMSやCSを使用し、高速撮像で高精細な画像が提供することが可能です。

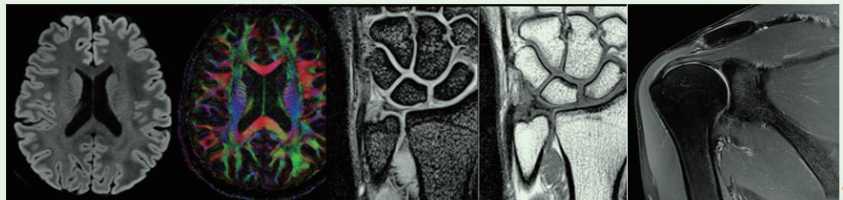


膝PDWI 従来 4分14秒 膝PDWI SMS使用 1分35秒



従来 MRCP SPACE 呼吸同期 7分16秒 CS使用 MRCP SPACE 呼吸同期 1分26秒

その他、様々な検査部位にも最新技術の効果を発揮します！



拡散強調&テンソル（高分解能） 手根骨（高分解能） 肩関節



紹介受診重点医療機関

当院は2023年8月1日付けで、東京都より「紹介受診重点医療機関」として公表されました。紹介受診重点医療機関とは、外来診療の際にかかりつけ医等からの紹介状を持って受診いただく医療機関で、より専門的な検査や治療を重点的に行う医療機関です。この制度により、かかりつけの医療機関と紹介受診重点医療機関の役割分担が明確になり、医療機関の混雑緩和やスムーズな受診に繋がることが期待されています。

紹介受診重点医療機関 (厚生労働省リーフレット)



1 「紹介受診重点医療機関」とは？

- ・外来受診の際に紹介状が必要となる医療機関です。
- ・手術・検査や化学療法等が必要とする外来、放射線治療等の高度な医療機器・設備を必要とする外来を行っています。
- ・「紹介受診重点医療機関」の情報は、都道府県や厚生労働省のホームページをご確認ください。

2 紹介状を用いた受診のながれ

かかりつけ医（医師） → 紹介状を作成 → 紹介状を患者へ渡す → 患者が紹介状を持って「紹介受診重点医療機関」を受診 → 専門的な検査や治療を受ける → 紹介状を「かかりつけの医療機関」にて、経過を戻す。

- ・「かかりつけの医療機関」を受診後、専門的な検査や治療が必要と判断された場合に紹介状が発行されます。
- ・紹介状を持って「紹介受診重点医療機関」を受診し、専門的な検査や治療を受けた後は、「かかりつけの医療機関」にて、経過を戻す必要があります。
- ・「かかりつけの医療機関」と「紹介受診重点医療機関」の役割分担により、患者さんが適切な検査や治療をよりスムーズに受けられるようになり、待ち時間の短縮等が期待されます。

3 新しいかかり方のコツを覚えて進院しましょう！

なるほど！待ち時間が減るのはいね！

2023年新制度スタート

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare